

モニタリングレポート(令和元年度)					
施設名	佐佐木信綱記念館				
施設所在地	鈴鹿市石薬師町1707番地の3				
指定管理者名	佐佐木信綱顕彰会				
評価担当課	文化財課	問合せ先	059-382-9031		
施設の運営状況	(確認方法)月次報告書及び年度事業報告書				
開館日数	223日	総利用者数	3,066人	1日当たりの利用者数	14人
開館時間	午前9時から午後4時30分まで				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
指定管理料	5,745,000	5,745,000	0		
雑収入(前年度繰越金)	0	351,087	351,087		
雑収入	0	28	28		
収入計	5,745,000	6,096,115	351,115		
人件費	4,060,000	3,832,756	▲ 227,244		
旅費交通費	60,000	52,300	▲ 7,700		
通信運搬費	80,000	55,540	▲ 24,460		
消耗品費	80,000	92,184	12,184		
光熱水費	980,000	901,901	▲ 78,099		
貸借料	83,000	85,728	2,728		
保険料	40,000	40,322	322		
委託料	140,000	140,800	800		
修繕費	200,000	171,120	▲ 28,880		
備品購入費	7,000	30,250	23,250		
所得税	0	4,800	4,800		
手数料	15,000	14,938	▲ 62		
支出計	5,745,000	5,422,639	▲ 322,361		
収支	0	673,476	673,476		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	適切に履行されている。
	現地調査	○	適切に履行されている。
	定例報告会	○	適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	良	任意アンケートから概ね満足の回答を得ている。
	現地調査	良	衛生・景観面ともに良好な状態が保持されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	—	
	損益計算書	—	利益を求める団体ではない
	キャッシュフロー計算書	—	
	年度事業報告書(事業収支表)	○	確認事項は問題なし。
	その他財務諸表等	○	確認事項は問題なし。
年度業務報告書の内容評価			○・不適
業務の履行及び遂行能力、いずれの点においても良好である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○・不適
上半期・下半期で各1回、報告会を実施し、質疑応答により施設設備等の修繕などの課題共有を図った。			
緊急時の対応評価			○・不適
今年度、緊急事態の発生はなかったが、消防訓練の実施をはじめ、緊急時の対応準備及び訓練を図った。			
指定管理者の総括評価			○・不適
接遇の質は高く、来館者の任意アンケートから、その満足度が十分伺えるが、今後も来館者へのサービス向上において、さらなる創意と工夫を期待する。 学芸員とも連携が密に図られており、事業が円滑に実施されている。			
施設の課題と対策			
新型コロナウイルス感染症拡大防止措置について、引き続きできる限り対応いただきたい。 旧東海道沿いに位置し、街道ウォーカーの集客も望めることから、旅行会社や歩こう会などのウォーキングイベント等との連携を強化し、来館者数の増加に努めたい。 令和2年4月から学芸員が不在であるため、早急に学芸員の確保に努めたい。			
施設の方向性			
令和元年度末から施設改修工事を行い、利用者や管理者および保管資料の安全の確保に努めた。 市内唯一の文学館であり、施設へのニーズは高く、政策の実現上不可欠な施設である。今後も施設を維持していく方針であり、計画的な建物のメンテナンスを進めていく。			